

# 悩む子供の心理探る カウンセリング養成講座

岡 委  
亀 市 教

子供の悩みにこたえる相談員を育てる亀岡市教委の「カウンセリング・マインド入門コース養成講座」が二十七日、同市内丸町の市立図書館会議室で開講した。市内の教師、PTA、

主任児童員ら四十人が学んだ。

同講座は、いじめや不登校の大きな原因として指摘されている「心の問題」を解決する相談員を養成し、各地区で相談活動に当たることを目的に開いた。本年度は、入門コースにとり、新年度から初級コースを設け、修了者は、地区相談員として活動する。

この日は、同市出身の甲南大の谷口文章教授が、カウンセリングについて話した。谷口教授は、フロイトやユング心理学の概要を説明した後、「箱庭療法」についても解説。「今の子供は、心のふるまひをわかっていないのではないのか」などと専門家の立場から子供の心理を分析、解説した。

## 「心の問題」へ対応

### カウンセリングの基礎学が

養成講座  
岡 委 開  
亀 市 講

平成10年8月5日  
京都新聞  
悩むを抱える子供や家庭の相談役を養成する亀岡市教委の「カウンセリング・マインド養成講座」初級コースが四日、同市安町の市厚生会館で開講した。

同講座は、子供のいじめや不登校などの原因の一つといわれる心の問題への早期対応を図るため、子供や家庭の悩みに対して相談・指導に当たる地域の人材養成を目的に開校。同市いじめ防止対策推進会議の市内六アブロックを通じて、市民を中心に募集し、カウンセリングの基礎学を学ぶ。

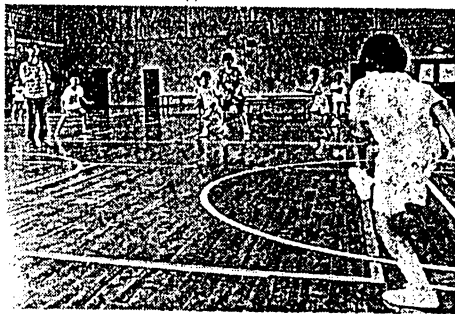
この日の初級には、約五十人が参加。甲南大の谷口文章教授が「心理治療の基本は無意識の中のコンプレックス(劣等感)を言語や象徴(シンボル)で意識化する」となど、カウ

ンセリングの基礎を話し、この後、出席者は心理療法の箱庭作りを体験した。

平成10年8月8日 京都新聞

## 甲南大生と一緒にゲーム

亀岡の詳徳 放課後児童会楽しむ  
千代川小



放課後児童会でキックベースボールを楽しむ学生と児童たち(詳徳小)

亀岡市教委の放課後児童会に七日、児童が幅広い世代との交流を深める狙いで、甲南大の学生が初参加した。児童たちは学生と一緒にゲームを楽しんだり、弁当を食べ、楽しい一日を過ごした。

同児童会に参加したのは、同市教委社会教育委員の谷口文章・甲南大教授の教え子たち。児童心理学などに楽しんでいた。

この日は、学生二人組計四人が同市篠町の詳徳小と同市千代川町の千代川小を訪問。詳徳小では児童が黒板に歓迎の言葉を書いて学生を迎え、キックベースボールや弁当の時間を一緒に楽しんでいた。

# 京都新聞

発行所 京都市中京区烏丸通奥川上4  
〒604-8577 ☎075(222)2111



京都新聞社  
The Kyoto Shimbun Co., Ltd.

© 京都新聞社 1998年

滋賀本社  
大津市京町4丁目3番33号  
〒520-0044 ☎077(523)3131